

くわ入れする和田次長（左から3人目）、吉田町長（同4人目）ら

国道二百八十八号(仮称)小塚トンネル工事起工式



「小塚トンネル」が起工

大熊の288号国道 2025年までに開通



大熊町の二八八号国道に県が整備する「小塚トンネル(仮称)」工事の起工式は四日、町内野上地区の現地で行われた。二〇二五(令和七)年ごろまでに開通する見通し。

小塚トンネルは長さ

約一・一キ。県が住民帰還や産業再生を支える「ふくしま復興再生道路」と位置付けて整備している「野上小塚工区(全体延長約二・一キ)」に含まれる。

野上小塚工区は山岳地帯で道幅が狭く、急カーブが続く。中間貯蔵施設に除去土壌を運び込むダンプなどが多数通行している。大型車のすれ違いが困難な部分もあり、道

路幅を広げるなどして安全な交通を確保する。

起工式には国や県、町関係者約五十人が出席。和田真県土木部長が式辞を述べ、吉田淳町長があいさつした。佐藤政隆県議会土木委員長、吉岡健太郎町議会議長、加松正利復興庁福島復興局長が祝辞を述べた。和田次長、吉田町長らがくわ入れた。